

2014年3月期 第2四半期  
(2013年4月-9月)

# 決算説明資料

2013年11月11日  
株式会社 光通信  
証券コード：9435

HIKARI TSUSHIN, INC. ALL RIGHTS RESERVED.

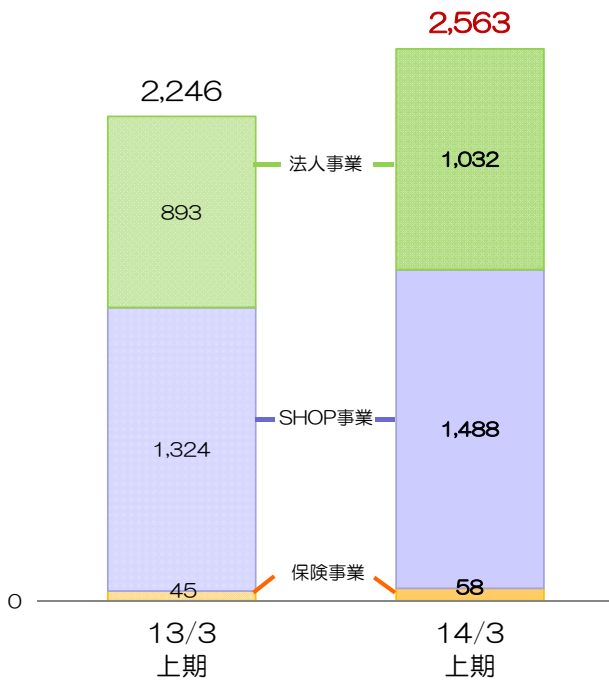
## 連結決算概況

(億円)	2013/3 上期	2014/3 上期	増減	前年同期比
売上高	2,246	2,563	+316	114%
営業利益	116	157	+40	135%
経常利益	116	208	+92	180%
当期純利益	53	177	+123	330%
1株当たり 当期純利益 (円)	108.48	372.01	+263.53	343%

# 連結売上高・営業利益

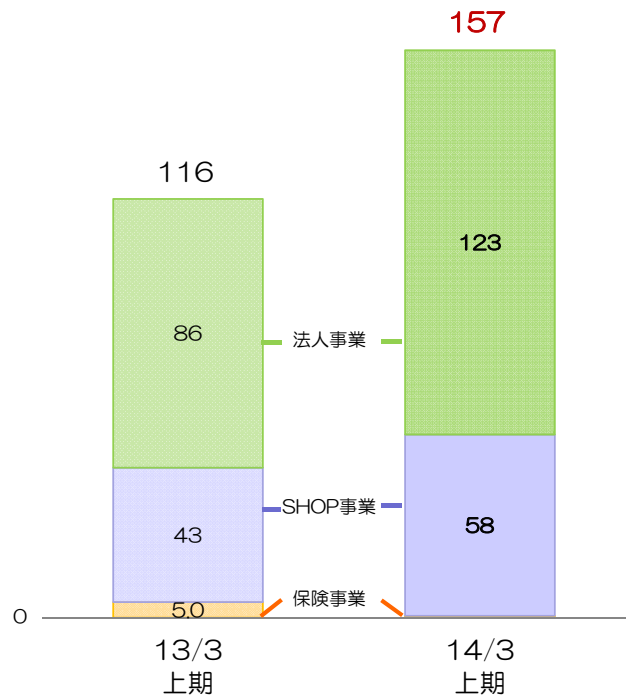
連結売上高

(億円)



連結営業利益

(億円)



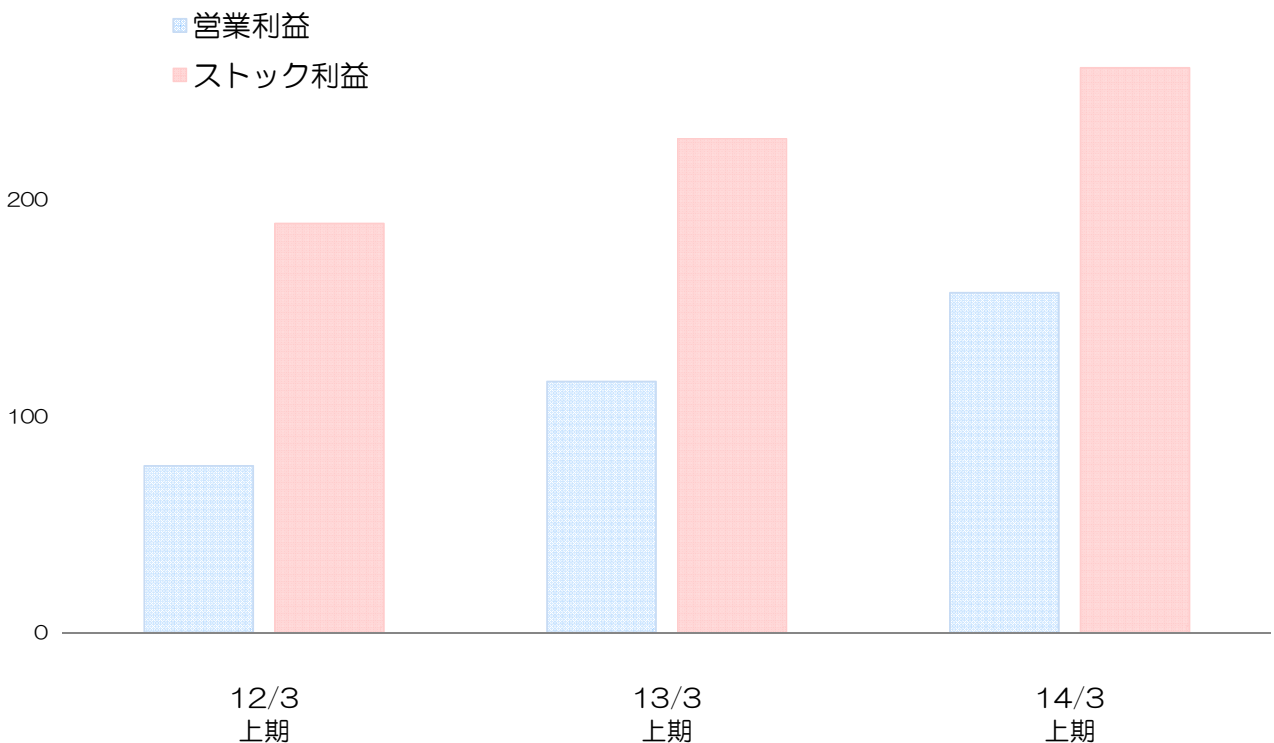
13/3上期に「メディア広告事業」を含んでいます。

2

# ストック利益推移

(億円)

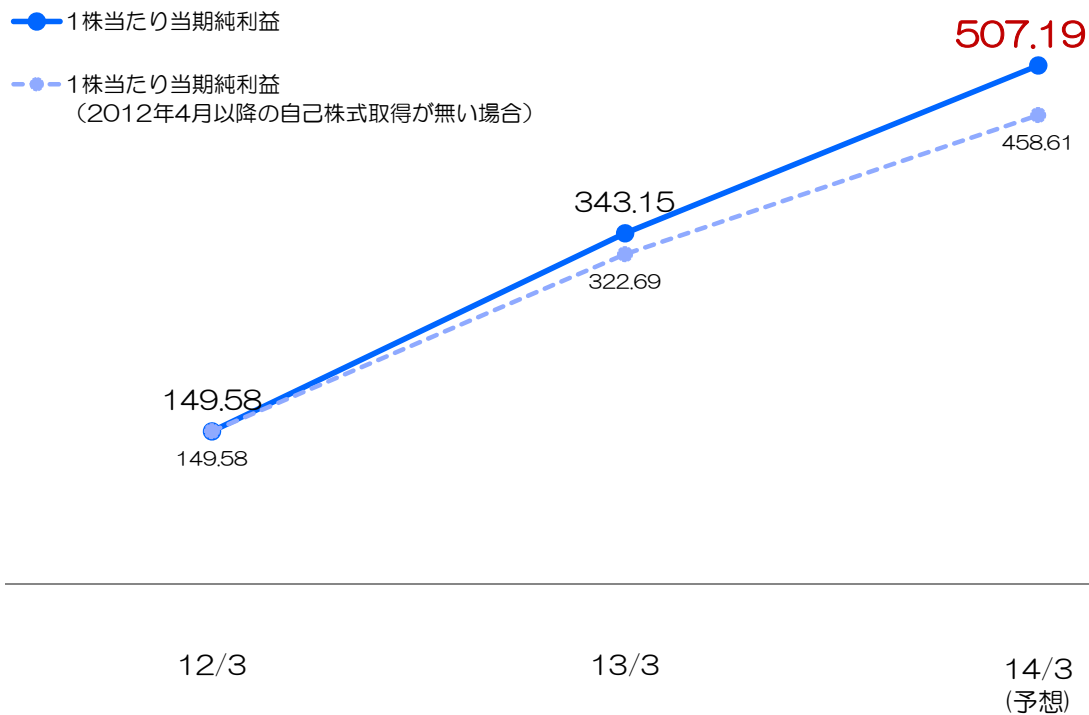
300



3

# 1株当たり当期純利益推移

(円)

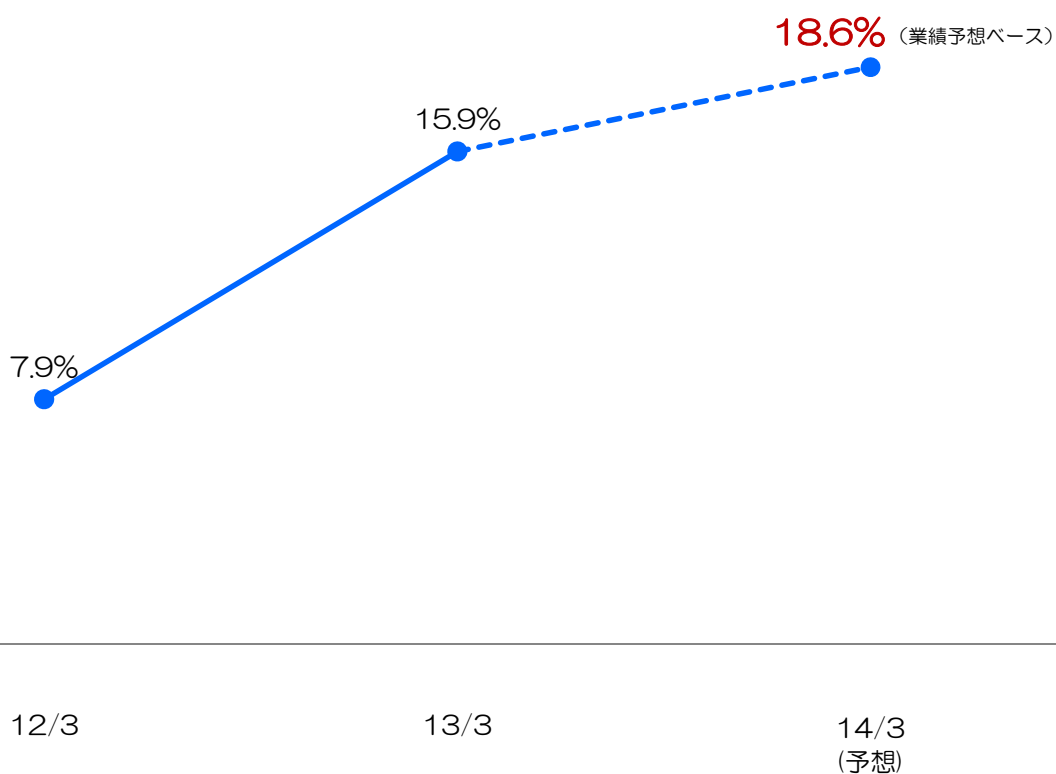


14/3 (予想) に、現時点までの自己株式追加取得分 約90億円を加味しております。

4

# 自己資本利益率 (ROE)

(%)



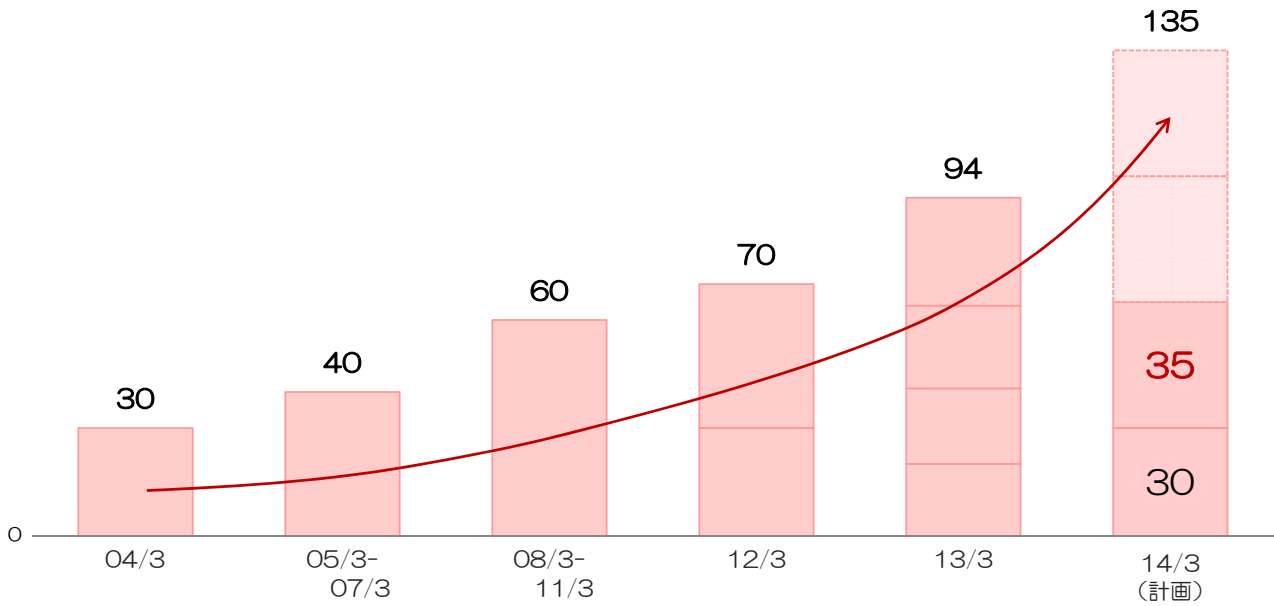
14/3 (予想) に、現時点までの自己株式追加取得分 約90億円と年間配当予想額を加味しております。

5

# 株主還元①

(円)

1株当たり配当金額推移（通期）



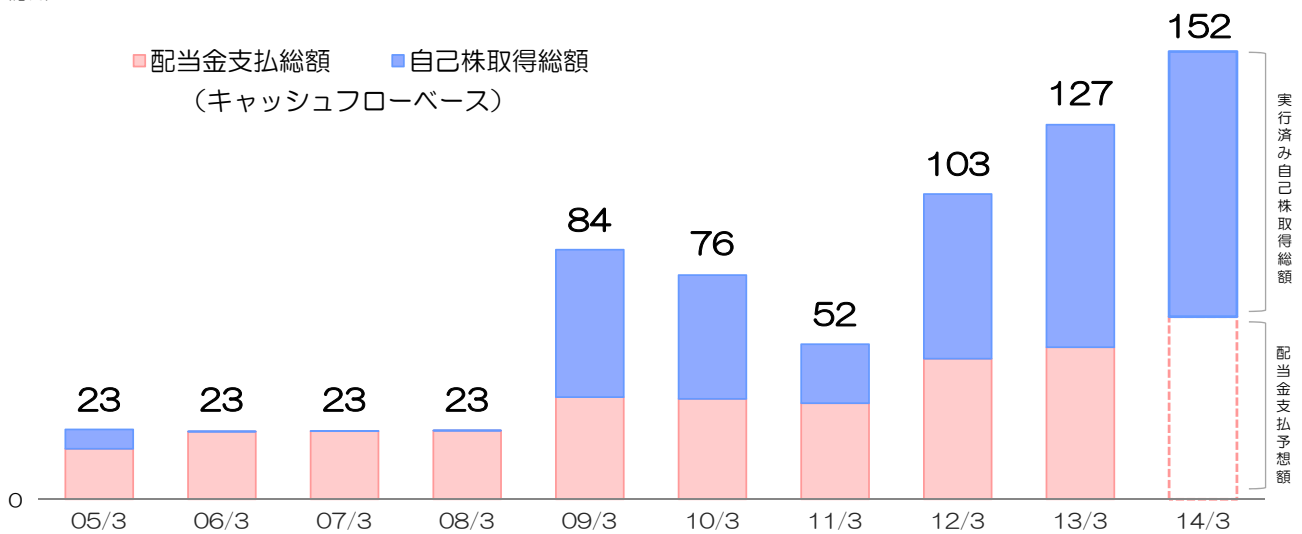
四半期につき1株当たり**35円**に増配（年間135円）

6

# 株主還元②

(億円)

株主還元総額推移（通期）

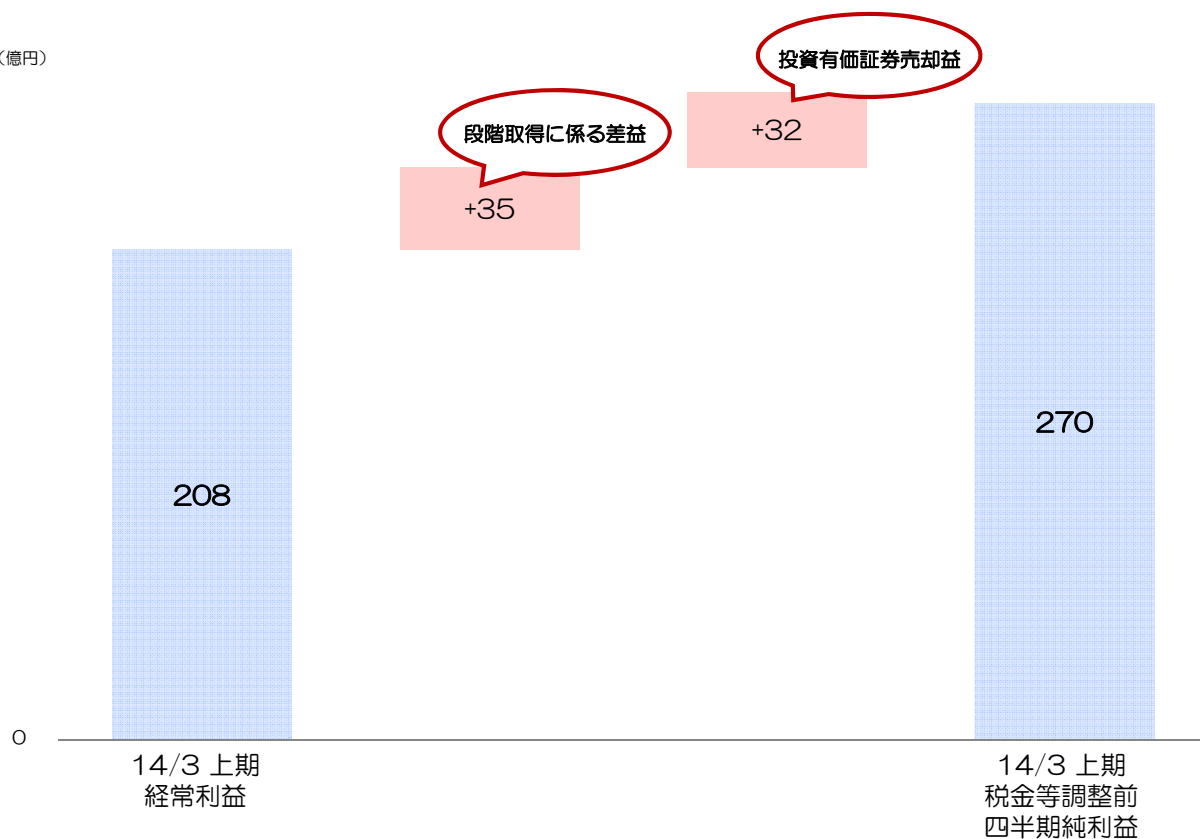


今期 現時点で**90億円**の自己株式取得を実行  
**400万株**の自己株式消却を発表

7

# 特別利益内訳

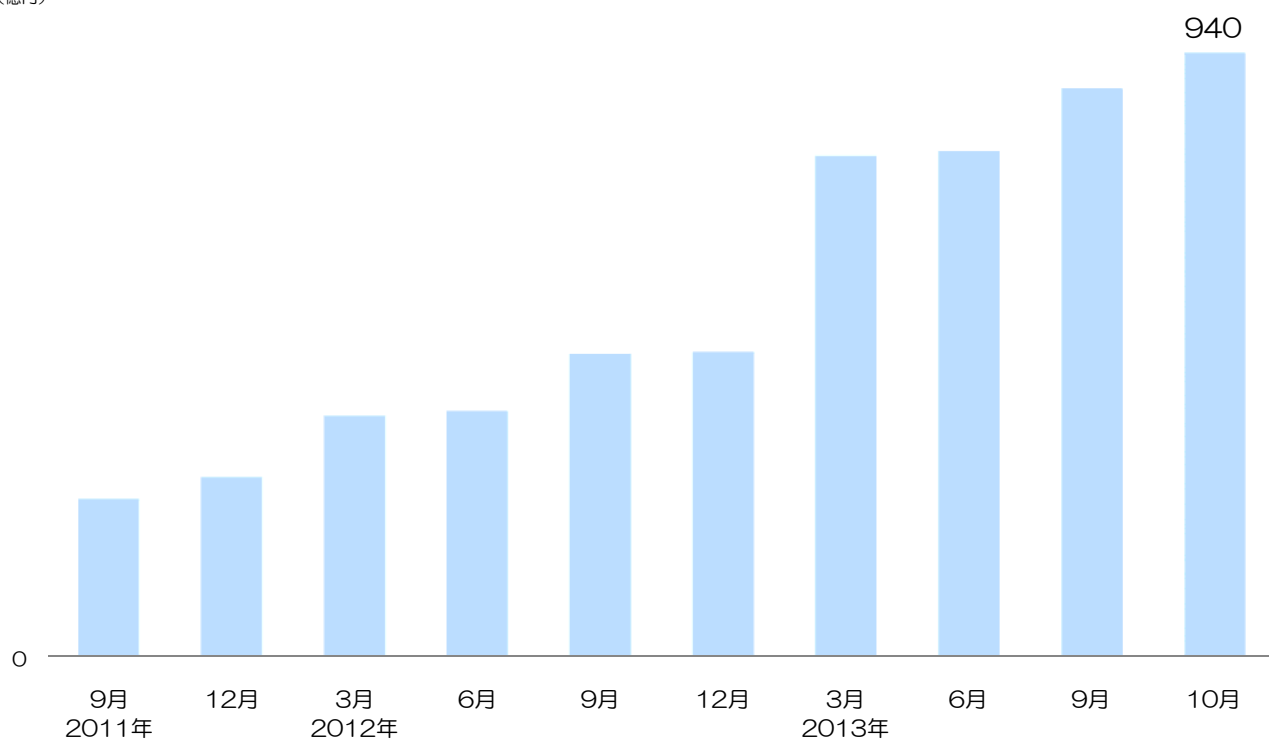
(億円)



8

# 純現金資産<sup>(※)</sup> 推移

(億円)



(※) 現金同等資産 (上場有価証券含む) - 有利子負債

9

## 連結キャッシュフロー

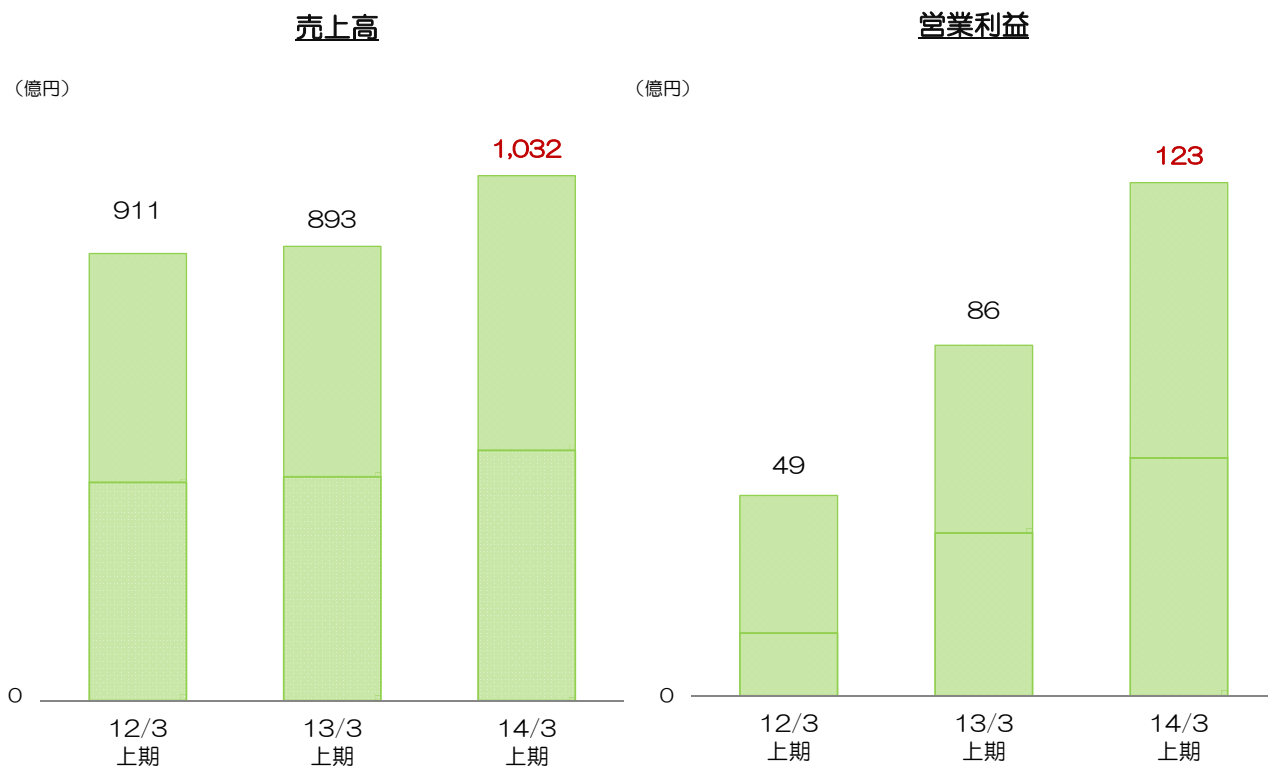
(億円)	2013/3 上期	2014/3 上期	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	173	176	+6
投資活動による キャッシュ・フロー	15	▲58	▲74
フリー・キャッシュ・フロー	189	117	▲71
財務活動による キャッシュ・フロー	▲143	▲65	+77

10

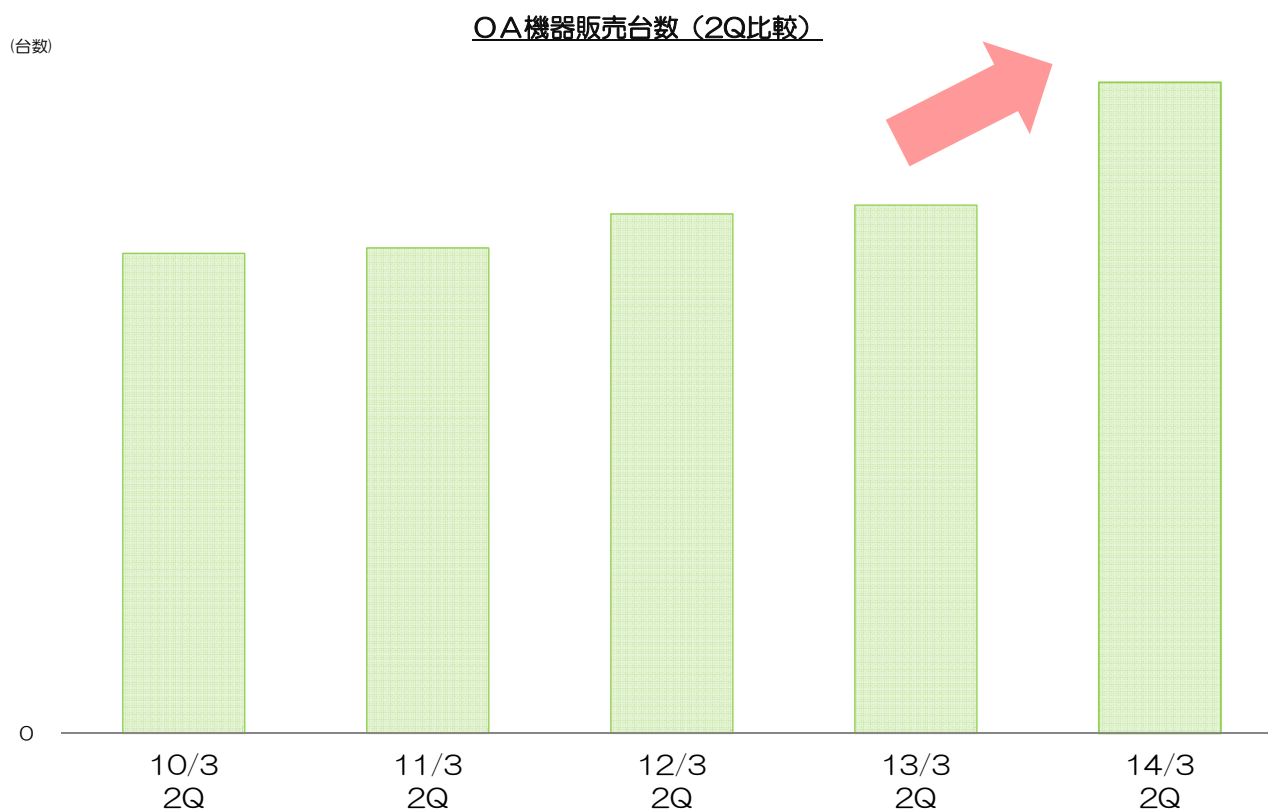
## 法人事業

11

# 法人事業 業績推移



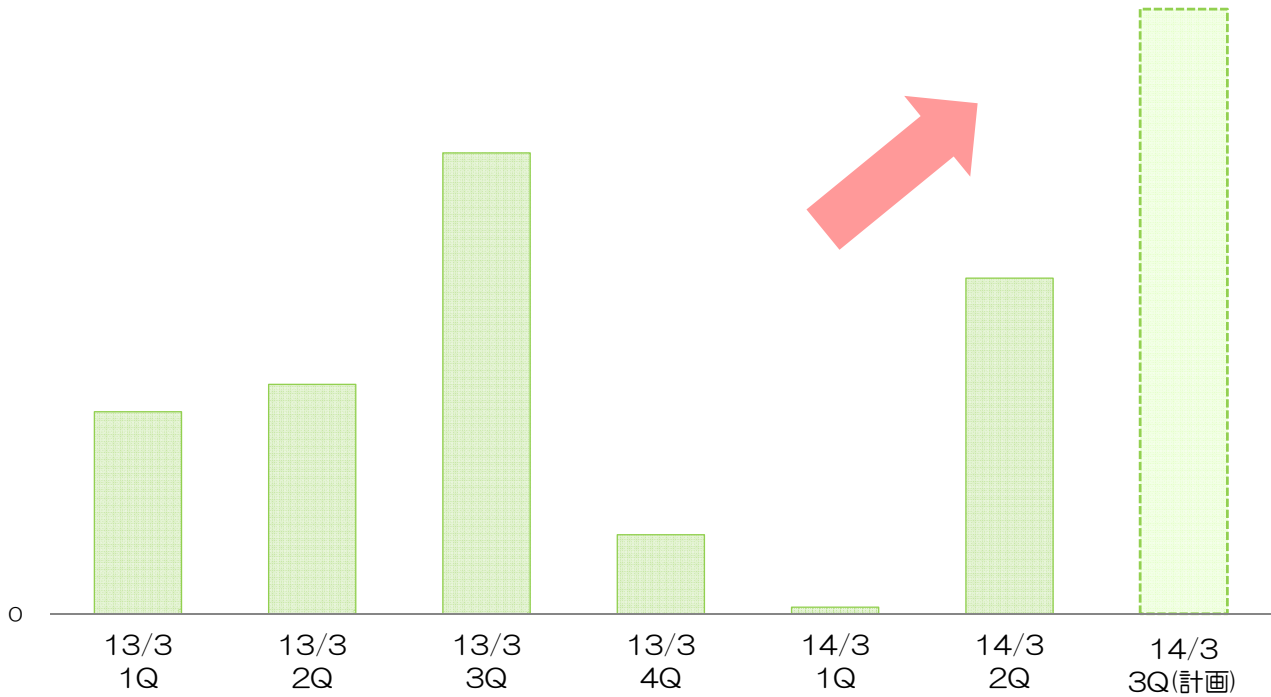
## OA機器の販売を拡大



# 自社ISP獲得件数の再拡大

自社ISP販売件数（四半期推移）

(件数)

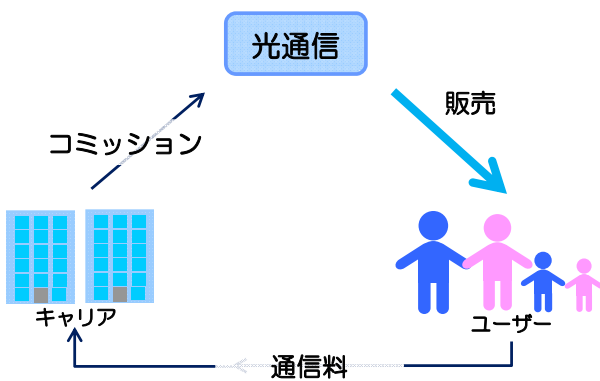


14

## 通信サービス収益モデル

### 販売代理店モデル

他社商材

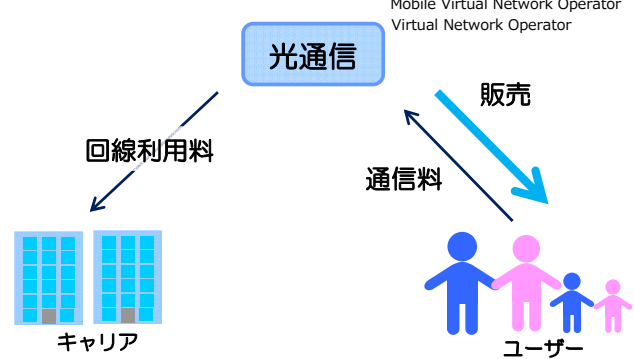


一時金収入	あり
ARPUに対するストック利益	少ない

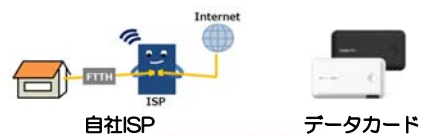
### VNOモデル

自社商材 (ISP・データカード)

Mobile Virtual Network Operator  
Virtual Network Operator



一時金収入	なし
ARPUに対するストック利益	多い



拡大中

15

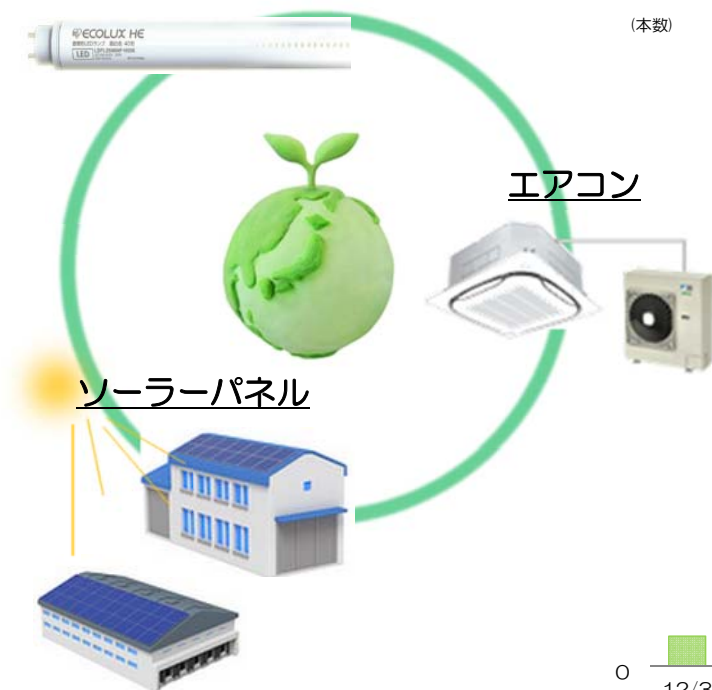


# エコ関連商品の強化

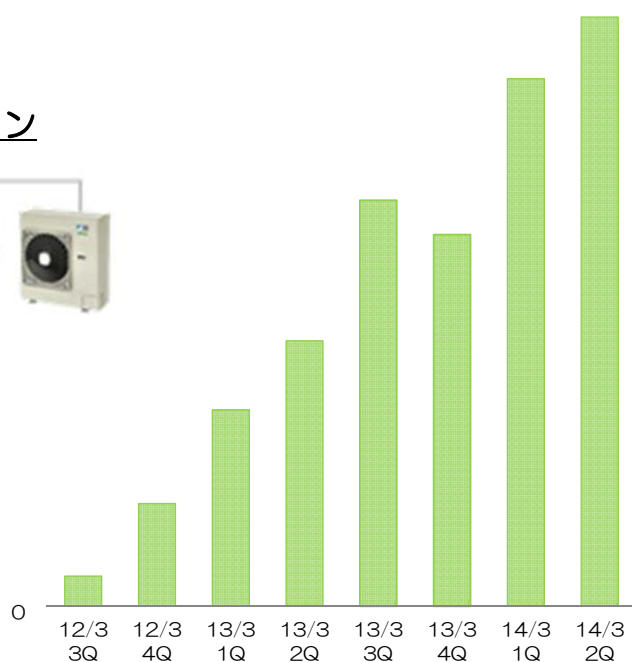
## LED照明



(本数)



## LED照明販売本数(四半期)



16

# 法人事業における提携の強化

(株)エフティコミュニケーションズ  
(2763)

### 【創業】

昭和60年8月1日

### 【資本金】

1,226百万円

### 【従業員数】

連結 1,256名

### 【事業内容】

情報通信機器の販売

OA機器の販売

LED照明の販売

回線サービスの取次

情報通信機器の施工、保守、サポート

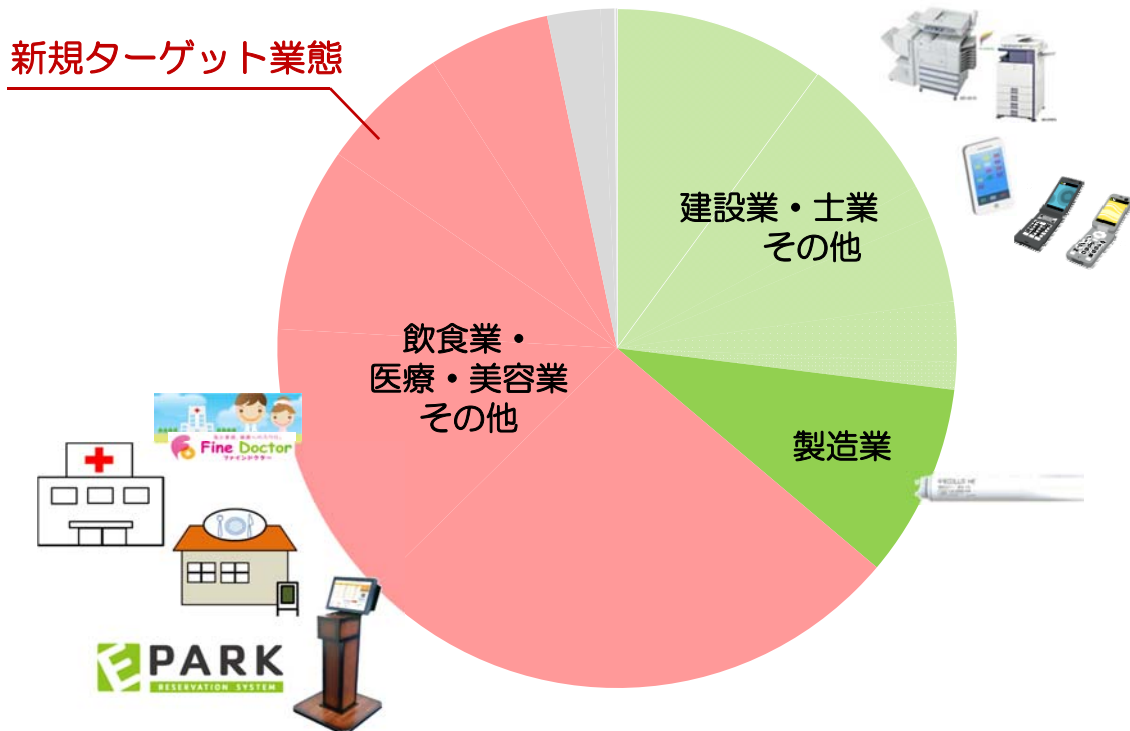
他



第2四半期より連結へ取り込み

# 業種別・ITソリューション ①新たな業態の開拓

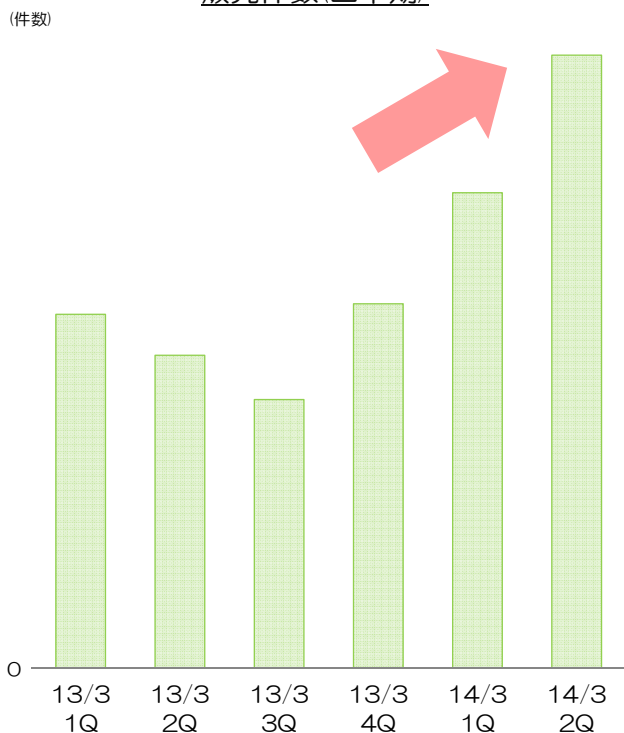
業種別中小企業事業所数 (730万事業所)  
(非1次産業除く)



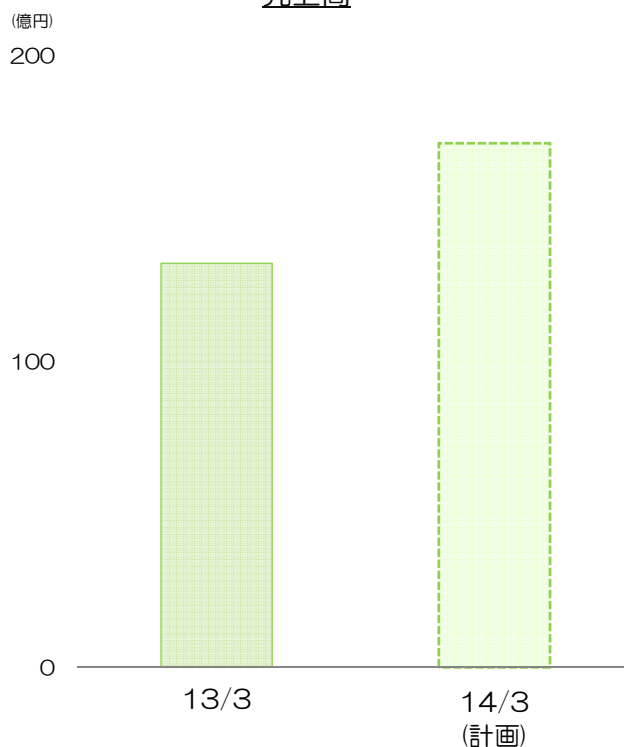
中小企業庁 「産業別規模別事業所・企業数 (2009年)」

# 業種別・ITソリューション ②順調な拡大

業種別・ITソリューション関連商材  
販売件数(四半期)



業種別・ITソリューション関連商材  
売上高



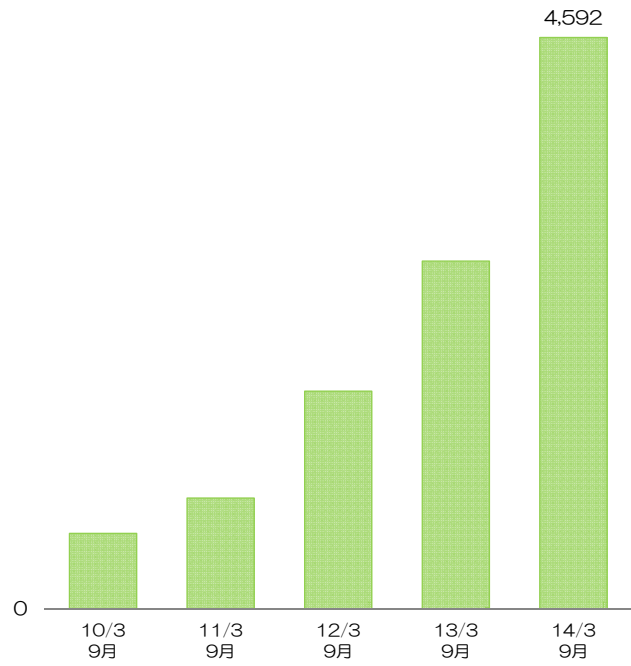
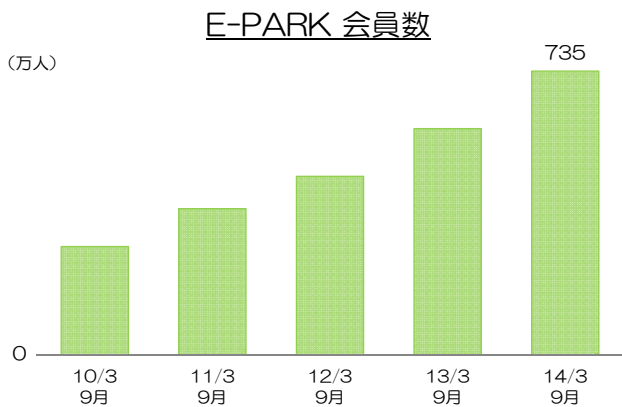
# 業種別・ITソリューション ③サービス事例

(例) **E-PARK** イーパーク  
**RESERVATION SYSTEM**  
 スマートフォンで  
 順番待ち予約ができる  
 サービスです。

E-PARK 導入店舗数



(店舗)



## 法人事業 新規サービスの開拓

通訳と手話をお手伝いするコンシェルジュサービス  
**テレビdeコンシェルジュ**

タブレットを利用した通訳・手話サービス



**Mobile Slim**

オリジナルデータカード端末  
 2013年度グッドデザイン賞を受賞

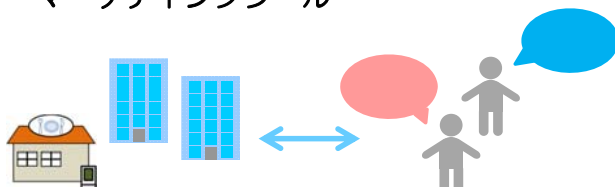


弊社開発端末「Mobile Slim」が、  
 公益財団法人日本デザイン振興会主催の  
 「2013年度グッドデザイン賞」を受賞いたしました。



**i-Catch** (アイ・キャッチ)

メディアと消費者の動きを分析、  
 自社の効果や業界の情報を確認する  
 マーケティングツール



オリジナル法人向け保証サービス  
 (OA機器・LED)

法人企業向けOA機器・LEDに対する  
 災害保証サービス



# クロスセル・アップセル

既契約ユーザー  
(他社商材含む)

法人ユーザー  
約100万社



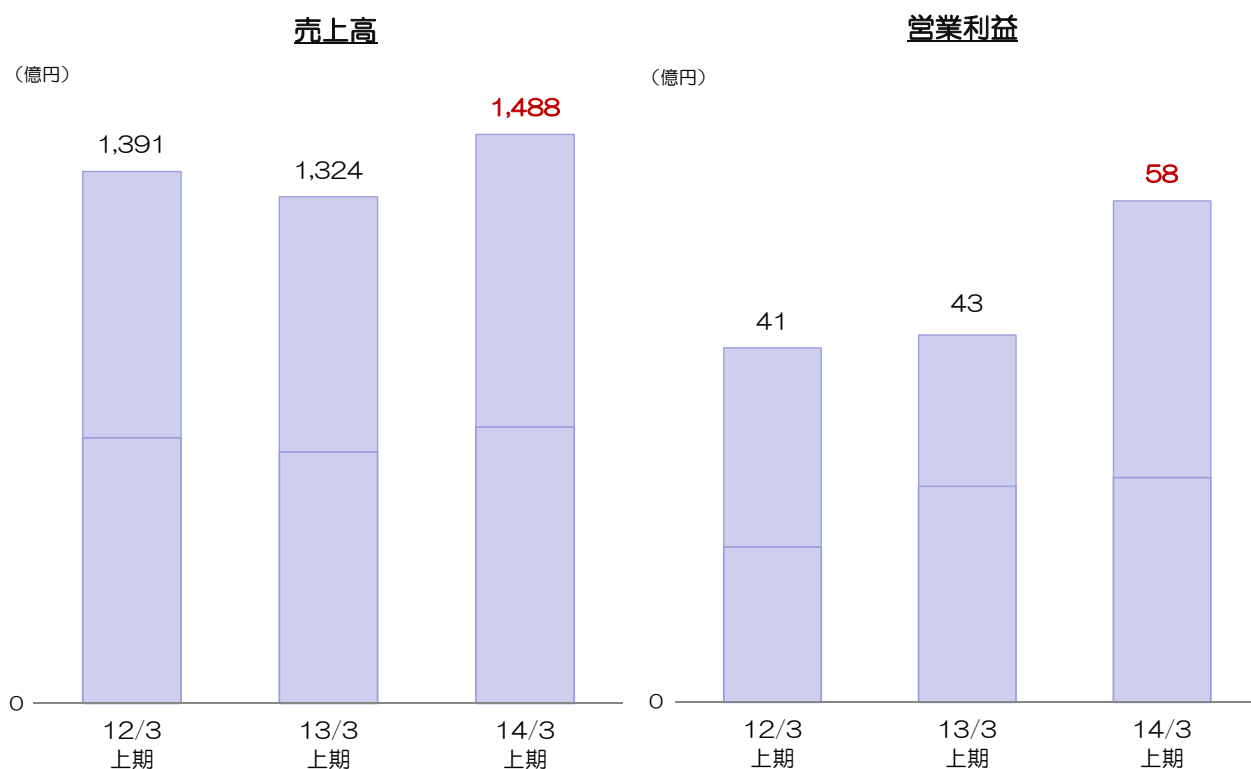
## 【取組み内容】

- ユーザー会員化
- One to One マーケティング
- さらなるデータベースの進化
- 再アプローチのガイドライン策定

既契約ユーザーの価値を最大限引き出す仕組みを構築

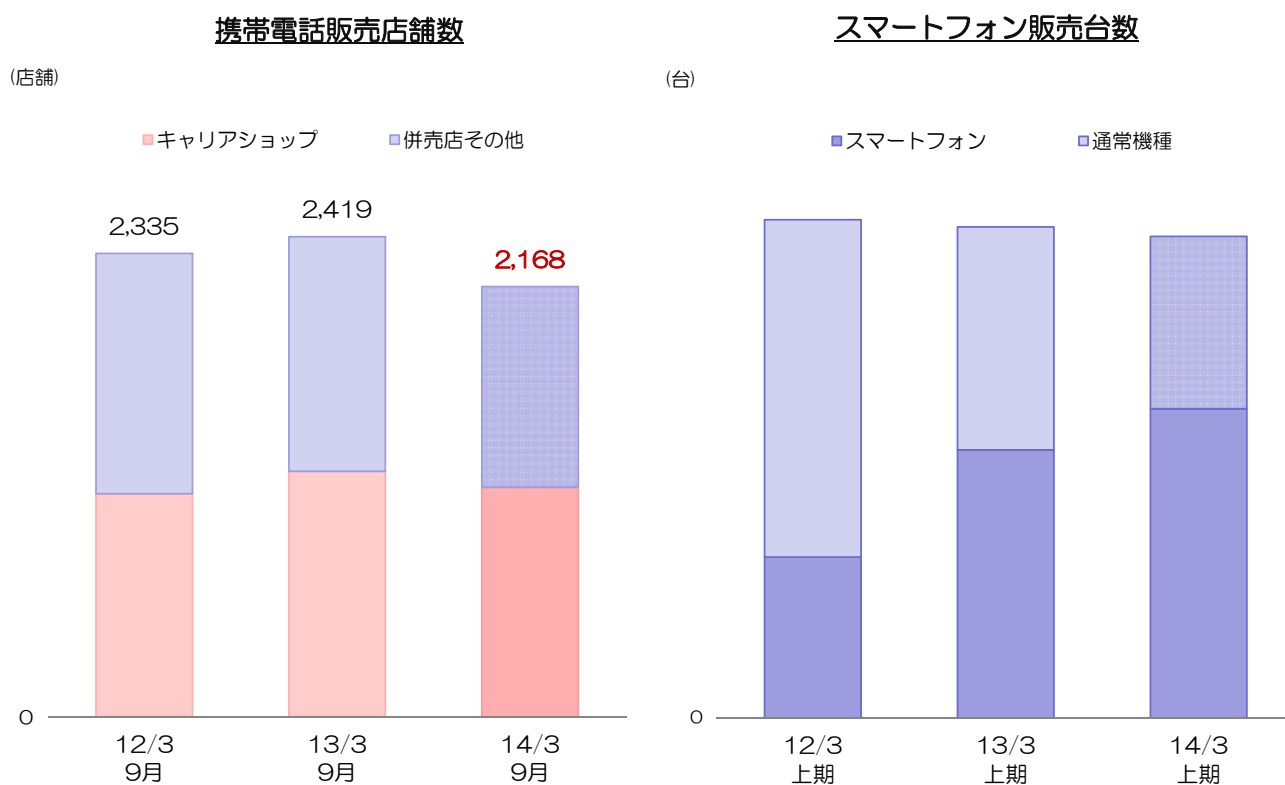
# SHOP事業

# SHOP事業 業績推移



24

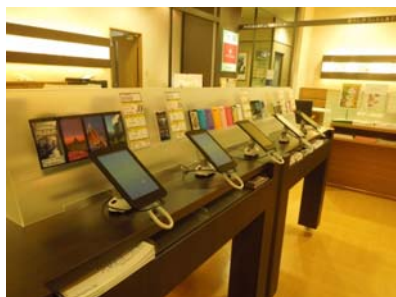
# SHOP事業 店舗数/販売台数



25

## SHOP事業 併売ショップ

---



日本橋三越本店新館に  
スマートフォン・  
タブレット端末販売コーナーをオープン

横浜ワールドポーターズに  
スマートフォン専門アクセサリーショップ  
Goolue（グールー）をオープン



「提案できる店舗」を強化

26

---

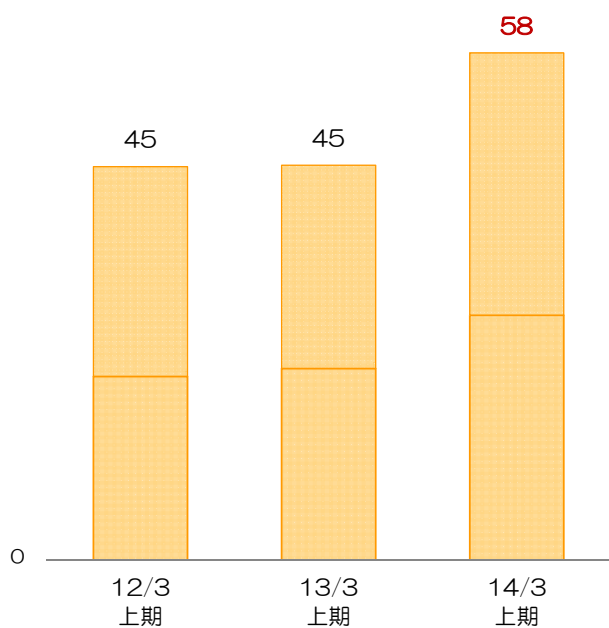
## 保険事業

27

# 保険事業 業績推移

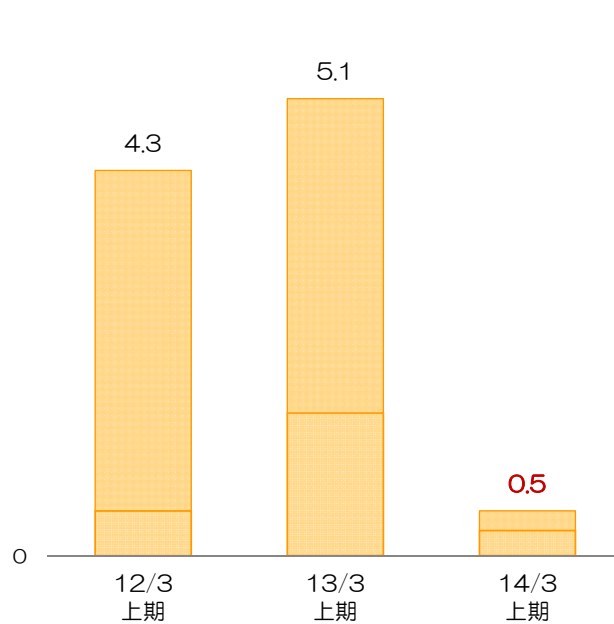
## 売上高

(億円)



## 営業利益

(億円)

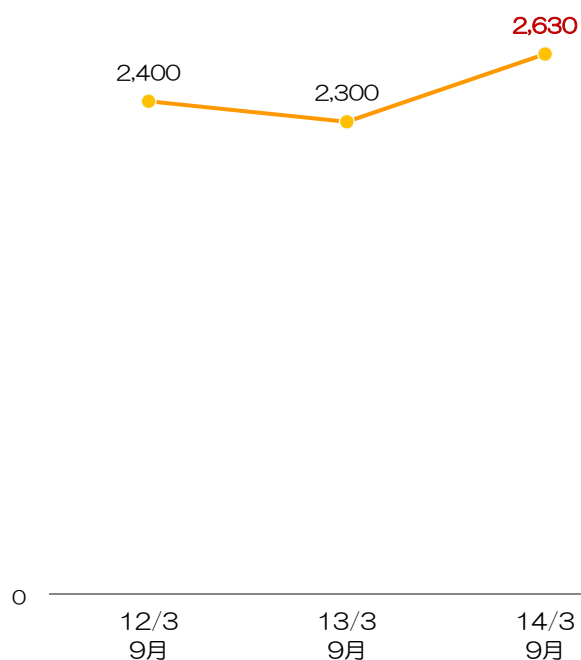


28

# テレマーケティングによる保険販売順調

## アポインター数

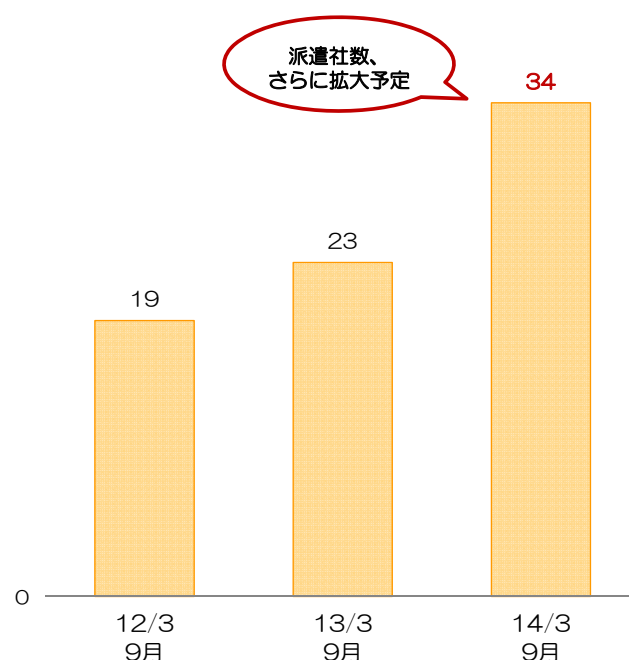
(人)



## 派遣会社数

(派遣会社数)

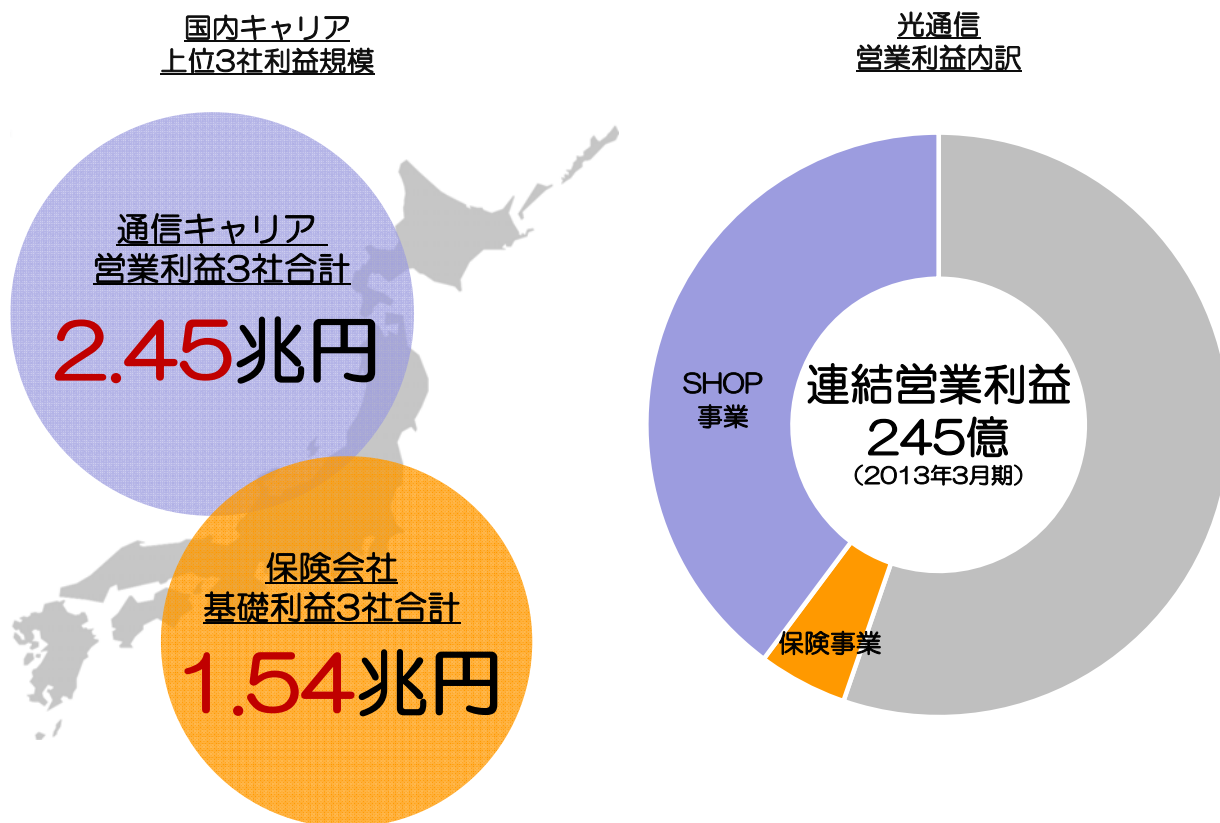
※地方銀行、クレジットカード会社等



29



# 保険は拡大余地のあるマーケット

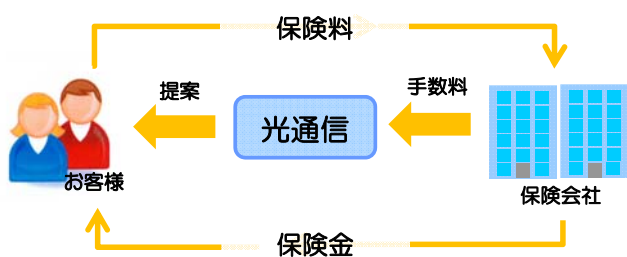


2013年3月期 各社資料から当社推定

30

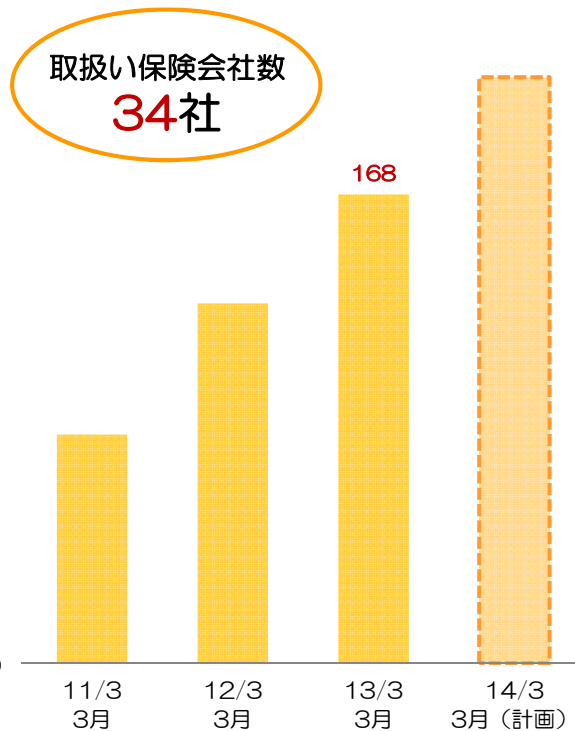
## 来店型保険ショップ（みつばち保険ファーム）を拡大

### ビジネスモデル



(店舗)

### 来店型保険ショップ店舗数



### 店舗イメージ



31



## 2014年3月期 業績予想

---

単位：億円	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2014年3月期 業績見通し	5,400	320	350	240

2014年3月期 第2四半期実績	2,563	157	208	177
通期業績予想に対する進捗率	47%	49%	59%	74%

32

---

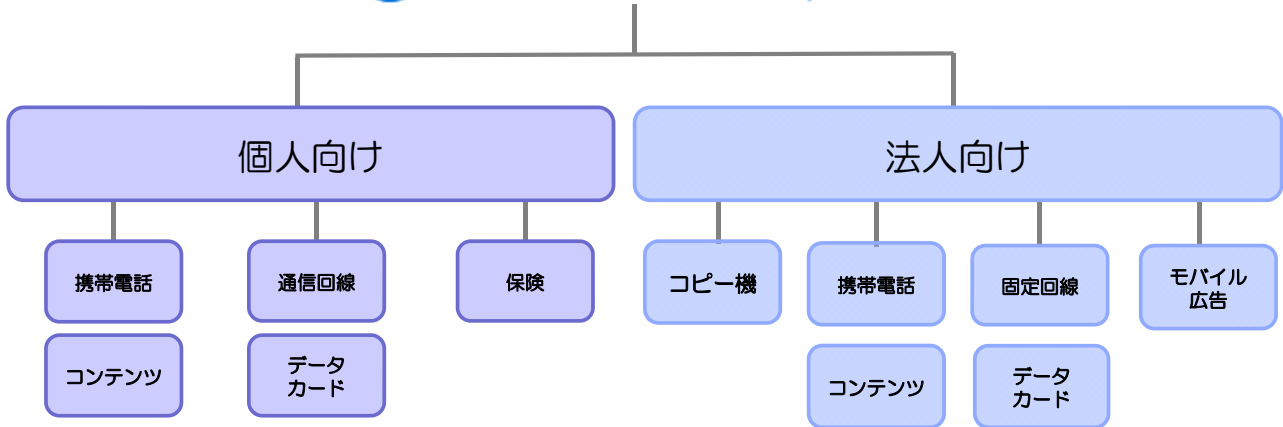
## 参考資料

33

# 光通信グループについて

光通信グループとは、  
情報通信の分野における日本有数の  
ディストリビューターです。

情報通信やその他さまざまな商品やサービスを販売しています。



## 光通信早見表

	商材・サービス	ターゲット	販売チャネル	シェア	収益モデル
法人	FTTH・ISP	中小企業 個人	テレマ Web	国内 No.1	VNO (ISP)
	データカード	中小企業 個人	テレマ Web	国内 No.1	MVNO
	法人携帯	中小企業 個人	訪問販売	中小企業向け No.1	代理店
	OA機器	中小企業	訪問販売	独立系 No.1	代理店
	ITソリューション	中小企業	訪問販売		自社商材
	LED	中小企業	訪問販売	中小企業向け No.1	代理店
SHOP	携帯電話	個人	店舗	国内 トップクラス	代理店
	データカード	個人	店舗	国内 No.1	MVNO
保険	保険	個人	テレマ	コールセンター販売 No.1	代理店
			店舗	店舗数 No.3	

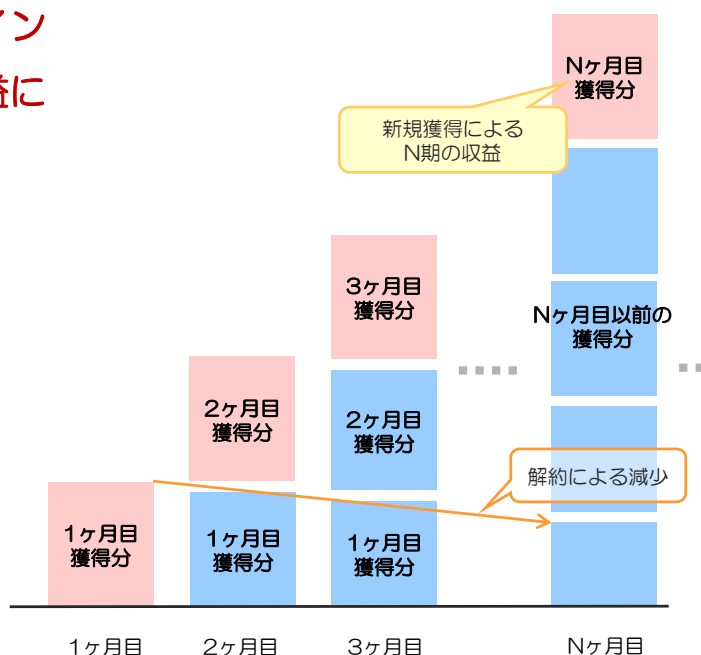
# ストック利益ビジネスモデル

## 継続的利益（ストック利益）

- ①毎月の通信料や保険料の一部
- ②契約後、継続的なキャッシュイン
- ③ストック利益は、そのまま利益に

複写機・・・メンテナンス料  
保険・・・保険料  
携帯電話・・・通話料・通信料  
コンテンツ・・・利用料 など

## ストック利益の積上げイメージ



36

## 圧倒的な規模の販売網 （販売パートナーも含む）

携帯電話ショップ  
**2,168**店舗

保険ショップ  
**165**店舗

地域販社/合併会社  
**約100**社

法人訪問販売  
営業拠点  
**350**拠点

回線・保険販売  
コールセンター  
**48**拠点

直営販売20% パートナー販売80%

37

## 連結P/L 前期比較

(億円)	2012年3月期 実績	2013年3月期 実績	増減	前年同期比
売上高	4,993	5,003	+10	100%
売上総利益	2,246	2,270	+23	101%
売上総利益率 (%)	45.0%	45.4%	+0.4%	
粗利 (※販売手数料除外後)	789	884	+92	112%
粗利率 (%)	15.8%	17.7%	+1.9%	
営業利益	183	245	+62	134%
営業利益率 (%)	3.7%	4.9%	+1.2%	
経常利益	176	271	+95	154%
税引前当期純利益	165	274	+109	166%
当期純利益	78	168	+90	216%
1株当たり 当期純利益 (円)	149.58	343.15	+193.57	229%

38

## 連結B/S 前期比較

2012年3月期

現金及び預金	157億円	有利子負債	349億円
投資有価証券	645億円	支払手形及び買掛金	338億円
有価証券	7億円	未払金	455億円
受取手形及び売掛金	774億円	預り金	58億円
		その他	49億円
未収金	66億円	純資産	1,061億円
貸付金	95億円		
たな卸資産	142億円		
繰延税金資産	148億円		
有形固定資産	90億円		
無形固定資産	66億円		
その他	117億円		

2013年3月期

現金及び預金	121億円	有利子負債	290億円
投資有価証券	903億円	支払手形及び買掛金	348億円
有価証券	26億円	未払金	474億円
受取手形及び売掛金	784億円	預り金	74億円
		その他	87億円
未収金	65億円	純資産	1,238億円
貸付金	82億円		
たな卸資産	137億円		
繰延税金資産	80億円		
有形固定資産	86億円		
無形固定資産	57億円		
その他	114億円		

39

# 光通信の取り組み

## ◆ペットボトルキャップの回収

くペットボトルキャップをワクチンに>  
光通信グループは、  
エコキャップ推進協会の活動にも賛同しており、  
世界の子供たちにワクチンを届けるため  
ペットボトルのキャップを回収しています。

2013年3月時点で、  
累計189万個以上を  
回収しております。



## ◆No More Paper

### No More Paper

会議に紙はもういらぬ



会議をペーパーレスにしたいけど、どうすれば？

全社ペーパーレスプロジェクトを  
実施し、社内会議やミーティング  
では、タブレットPCやプロジェ  
クターを活用し、ペーパーレス化  
を図っています。



## ◆9 光通信グループ | 東京都池袋清掃活動 のつく日はクリーン・デイ

東京池袋駅周辺の清潔な社会環境づくりを目標に、  
毎月9日、19日、29日の9がつく日を「クリーン・デイ」  
と名づけて、TC（豊島区クリーン化計画）チームが  
1日をかけて池袋周辺の清掃活動を行っています。

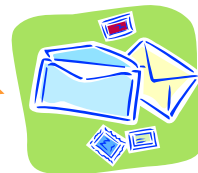
2012年12月、  
豊島区から、  
環境活動推進団体として、  
感謝状を授与されました。



## ◆使用済み切手回収を開始

2013年3月より、光通信グループに届く郵便物の使用済み切手を回収し、本社がある東京都豊島区の社会福祉協議会への寄付活動を開始いたしました。

使用済み切手は、同協会を通じて、  
ボランティアグループ「切手の会」  
によって整理された後に資金化され、  
福祉事業に活用されます。



40

# 本資料に関するご注意

## 免責事項

本資料に記載の内容は、過去及び現在の事実に関するものを除き、当社が現時点で入手可能な情報及び仮説に基づいて判断されたものであり、当該仮説や判断に含まれる不確定要素や、将来の経済環境の変化等により影響を受ける可能性があり、結果として当社および当社グループの将来の業績と異なる可能性があります。

なお、本資料における将来情報に関する記述は上記のとおり本資料の日付（またはそこに別途明記された日付）時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

また、本資料に記載されている当社ないし当社グループ以外の企業等にかかわる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

## インサイダー取引に関するご注意

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家（第一次情報受領者）は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています（金融商品取引法166条）。

同法施行令第30条等の定めにより、二つ以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または金融証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法（TDnetの適時開示情報閲覧サービスおよびEDINET公開WEBサイト）により掲載された時点をもって「公表」されたものとみなされます。

本資料に関する御問い合わせ：  
株光通信 財務部広報・IR課 TEL：03-5951-3718 FAX：03-5951-9425  
E-mail：info@po.hikari.co.jp

41